

夏休み エコ絵画 コンクール 第21回



未来のごみ箱



みんなのアイデアで
「こんなふうになったらいいな」
を言葉ではなく絵で表現してください

募集期間 2026.7/1(水)～9/11(金) 必着

テーマ | 未来のごみ箱

応募資格 | 千葉県内の小学校に通う小学1年生～6年生

応募規格 | **ハッ切り** 画用紙(27cm×38cm・縦横自由) 1人1作品のみ

- | | | |
|---|-------------|----------------|
| 賞 | 千葉県知事賞(1名) | 賞状・図書カード |
| | 千葉県教育長賞(3名) | 賞状・図書カード |
| | エコアイデア賞(3名) | 賞状・図書カード |
| | 千葉テレビ賞(3名) | 賞状・図書カード |
| | 優秀賞(15名) | 賞状・図書カード |
| | 奨励賞(24名) | 賞状 |
| | 入選(200名) | 賞状 |
| | 参加賞・努力賞 | 応募者全員にご用意しています |
| | 学校賞(6校) | 賞状・トロフィー |

参加賞
(オリジナルグッズ)
昨年度例



努力賞
(賞状・A6サイズ)



応募方法

小学校、絵画教室その他団体からご応募の場合
応募用紙に氏名、性別、学年、クラス、作品タイトル、作品コメント、小学校名を記入し作品裏面に貼り付けてください。さらに小学校名と氏名を作品裏面に直接記入してください。また、団体応募リスト(応募者の氏名一覧表)も同封の上、下記送付先までご郵送ください。

まとめて30作品以上をご応募いただく場合、送料を事務局で負担いたします。

個人でご応募いただく場合

応募用紙に氏名、性別、学年、クラス、作品タイトル、作品コメント、小学校名、ご自宅の住所、連絡先、保護者の氏名を記入し作品裏面に貼り付けてください。さらに住所と氏名を作品裏面に直接記入し、下記送付先までご郵送ください。

作品送付先

〒262-0003 千葉市花見川区宇那谷町1501-2
(株)ベターサービス「エコ絵画コンクール」係

お問い合わせ

夏休みエコ絵画コンクール運営事務局
Tel.043-242-6810(平日10時～17時)

特設ホームページ

www.arai-sogo.jp

※過年度受賞作品、「未来のごみ箱の描き方」をホームページでご覧いただけます。



作品展示会

千葉県立美術館 第5展示室 12月1日(火)～12月6日(日)
千葉県庁本庁舎19階 県民展示コーナー 12月上旬以降
県内複合大型ショッピングセンターにて開催予定 12月上旬以降

●主催

千葉テレビ 55th



一般財団法人
千葉県環境財団

●特別協賛

Ecological Solutions
ARAI SOGO

●協力

NPO法人環境技術支援ネットワーク、
一般社団法人千葉県経済協議会、一般財団法人千葉県公害防止協力財団

●後援(予定)

環境省関東地方環境事務所／千葉県／千葉県教育委員会／千葉日報社／各市町村教育委員会(千葉市、柏市、松戸市、野田市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市、茂原市、山武市、九十九里町、白子町、長生村、長南町、長柄町、睦沢町、一宮町、東金市、大網白里市、芝山町、横芝光町、勝浦市、いすみ市、布施学校組合、大多喜町、御宿町、木更津市、市原市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町、成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、栄町、酒々井町、香取市、多古町、神崎町、東庄町、銚子市、旭市、匝瑳市)／千葉県PTA連絡協議会／全国小中学校環境教育研究会／千葉県小学校長会／千葉市小学校長会

●協賛(五十音順)

一般社団法人
生命保険協会 千葉県協会

一般社団法人
千葉県産業資源循環協会

市進教育グループ

関東リソース

KSEI 東成電鉄

京葉銀行

竹中土木

ちばぎん

千葉興業銀行

塚本総業株式会社

株式会社テラモト

東京海上日動

東京電力パワーグリッド

東葉高速鉄道

NAA
NARITA AIRPORT

株式会社品原屋

三ツ星ベルト株式会社

夏休みエコ絵画コンクールは、千葉県が進める「総合的な環境学習の推進事業」に基づき、平成18年度より、千葉県内を対象に開催しており、7千人を超える児童が参加しています。



このコンクールは、不要なもの、価値がなくなったものについて考え、ごみを減らしていくことは自分たちの務めだということを自然と気づかせます。そして「将来こんなふうになったらいいな」というアイデアを空想するとき、子どもたちはとても楽しく夢を膨らませます。コンクールの人気の秘密がそこにあります。表現は絵画とコメントでしますが、絵が苦手な人にも取り組みやすいのが特長です。

●コンクールのねらい

自分たちを取り巻く環境や地球資源の大切さを感じ、学び、考えるきっかけを提供することを第一の目的としています。

「資源循環の持続可能な社会形成」は地球全体の課題です。したがってこれまでの応募作品はどれも地球愛に溢れています。

子どもたちが画用紙に向かうとき、まずは生まれ育つ千葉県を美しいふるさととして大切に思う気持ちが芽生えるでしょう。それが愛国心につながると良いと思っています。

●授業やご家庭で

「未来のごみ箱」は図工教科だけでは完成しません。身の回りや実社会で起こったニュース、社会科、理科、総合的な学習の時間、道徳、学校生活にヒントがあります。

●先生や保護者の皆さまに

皆さまにお願いいたします。低学年には、使い捨ての実態やおもちゃの寿命を例に意見を出し合う時間を設けていただけませんか。中・高学年では、清掃工場の見学や地域社会、千葉県の理解と関連させ環境問題のお話をしていただけませんか。

ほんの少しの話し合いが子どもたちの想像力を湧き上がらせるきっかけになるでしょう。

●学齢に応じて

学年を問わず、子どもたちの視点は広く、ごみを減らすためのアイデア、出さないアイデアは大人を感心させるのに十分です。低学年でも楽しく取り組んでいます。「整理整頓」や「環境美化」はコンクールの趣旨から外れますのでご注意ください。

●先生方の声

昨年、作品応募時にいただいた声を抜粋して紹介します。

テレビなどでSDGsを見聞きする日々の中で、子どもたちとしても環境問題を意識していることが分かりました。「未来のごみ箱」というテーマは、自分たちの住む街・家を美しくしたいというだけでなく、明るく楽しい暮らしにしたいという願いも込められていて、子どもたちの心を引き出す良いテーマだと思います。＜流山市＞

環境学習の中でも、ごみ問題は子どもたちにとって最も身近なことだと思います。このコンクールはそのごみをどうしていくかを考えるきっかけになっています。低学年の児童も自分なりに楽しく考えることができ、夏休みにこのコンクールを通じて家族で環境問題を考えるきっかけにもなるといいなと思い、毎年参加しています。＜千葉市＞

子どもたちが自分たちを取り巻く環境に目を向け、考える良い機会となりました。学校でもいろいろな教科で環境について学んでいますが、未来を考えることで、自分と環境、そして未来を結び付けて考え、取り組むことができたと思います。＜船橋市＞

夏休みの取り組みの一つとして応募しました。地球環境について低学年の子どもたちにも分かるように話し、子どもたちがごみをどうしていくか、どんなごみ箱があったらいいかを自由な発想で考え、絵に描いて表しました。絵にする表現もさることながら、自分で考えていく自由な発想力やひらめきを育む良い機会となりました。＜佐倉市＞